



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年8月11日

上場会社名 株式会社 セック
 コード番号 3741 URL <https://www.sec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 櫻井 伸太郎
 (氏名) 杉山 寿顕
 TEL 03-5491-4770

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,338	0.1	104	27.6	117	27.4	84	23.7
2020年3月期第1四半期	1,337	3.5	144	7.1	162	4.9	111	5.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	16.62	
2020年3月期第1四半期	21.77	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,927	5,903	85.2
2020年3月期	7,514	6,251	83.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 5,903百万円 2020年3月期 6,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		73.00	73.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		53.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 53円00銭 記念配当 20円00銭

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,850	1.4	300	24.5	320	26.0	220	27.3	42.97
通期	6,400	0.9	850	8.7	890	11.0	620	9.9	121.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	5,120,000 株	2020年3月期	5,120,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	14,842 株	2020年3月期	722 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	5,112,326 株	2020年3月期1Q	5,119,278 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はT D netで同日開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国情報サービス業の業況は、経済産業省「特定サービス産業動態統計」によると、前年同月比の月別売上高は、2018年10月以降、19ヶ月連続で増加してはりましたが、2020年5月より減少に転じ、新型コロナウイルス感染症による影響が出てきたものと思われます。当社事業分野では、モバイル決済関連の開発案件が減少し、車両自動走行を含めたロボットの研究開発案件や宇宙天文分野の開発案件が増加するなど、需要環境が引き続き変化しております。

こうした傾向の中、当社は、重点テーマであります「先端技術を窮め、オープン・イノベーションで事業成長を目指す」を実践し需要構造の変化に対応しましたが、人件費や外注費などの製造原価の増加に見合う増収とはならず減益となりました。

ビジネスフィールド(以下、ビジネスフィールドをBFと省略)別には、モバイルネットワークBFは、モバイル決済関連の開発案件や移動体通信事業者向けのサービス系の開発が減少し、売上高は197百万円(前年同期比37.3%減)となりました。インターネットBFは、民間企業向けの大型案件の開発が減少し、売上高は232百万円(同16.5%減)となりました。社会基盤システムBFは、官公庁案件や医療分野の開発が増加したものの、交通系のモバイル決済関連の開発が前期で終了し、売上高は341百万円(同4.3%減)となりました。宇宙先端システムBFは、車両自動走行を含めたロボットの研究開発案件が好調であることに加え、宇宙天文分野の開発案件も堅調に推移し、売上高は567百万円(同46.3%増)となりました。

この結果、全社売上高に占める割合では、宇宙先端システムBFが上昇し、その他のBFが減少しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,338百万円(前年同期比0.1%増)、営業利益104百万円(同27.6%減)、経常利益117百万円(同27.4%減)、四半期純利益84百万円(同23.7%減)となりました。

ビジネスフィールド(BF)別売上高

ビジネスフィールド	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
モバイルネットワーク	314,383	23.5	197,094	14.7
インターネット	278,845	20.8	232,974	17.4
社会基盤システム	356,867	26.7	341,583	25.5
宇宙先端システム	387,649	29.0	567,030	42.4
計	1,337,746	100.0	1,338,684	100.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

ビジネスフィールド(BF)別受注状況

ビジネスフィールド	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
モバイルネットワーク	209,133	82.8	311,360	118.6
インターネット	217,436	66.8	278,070	86.9
社会基盤システム	596,558	151.0	1,416,105	125.6
宇宙先端システム	561,383	101.9	585,387	113.3
計	1,584,510	104.0	2,590,922	116.3

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期末の総資産は、前事業年度末に比べ587百万円減少し、6,927百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加372百万円・受取手形及び売掛金の減少968百万円などによる流動資産の減少620百万円、投資その他の資産の増加32百万円などによる固定資産の増加33百万円によるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ239百万円減少し、1,023百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少187百万円・賞与引当金の減少138百万円・買掛金の減少109百万円・短期借入金の増加85百万円などによる流動負債の減少290百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、四半期純利益による増加、自己株式取得による減少、配当金支払いによる減少などの結果、前事業年度末に比べ347百万円減少し、5,903百万円となりました。自己資本比率は前事業年度末の83.2%から85.2%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間における業績は概ね計画通りに推移しており、第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2020年5月14日の「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,369,948	3,742,688
受取手形及び売掛金	2,390,104	1,421,646
その他	83,861	58,867
流動資産合計	5,843,914	5,223,201
固定資産		
有形固定資産	57,435	54,048
無形固定資産	14,041	17,760
投資その他の資産		
投資有価証券	822,776	871,452
その他	776,371	760,640
投資その他の資産合計	1,599,148	1,632,092
固定資産合計	1,670,625	1,703,901
資産合計	7,514,540	6,927,103
負債の部		
流動負債		
買掛金	305,328	195,947
短期借入金	36,000	121,500
未払法人税等	199,862	12,199
賞与引当金	267,000	129,000
役員賞与引当金	16,250	—
その他	342,797	417,852
流動負債合計	1,167,237	876,500
固定負債		
役員退職慰労引当金	81,917	—
資産除去債務	14,111	14,158
その他	—	133,062
固定負債合計	96,028	147,221
負債合計	1,263,266	1,023,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	477,300	477,300
資本剰余金	587,341	587,341
利益剰余金	5,151,000	4,862,272
自己株式	△908	△50,900
株主資本合計	6,214,733	5,876,014
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	36,541	27,368
評価・換算差額等合計	36,541	27,368
純資産合計	6,251,274	5,903,382
負債純資産合計	7,514,540	6,927,103

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	1,337,746	1,338,684
売上原価	973,005	1,011,837
売上総利益	364,740	326,846
販売費及び一般管理費	220,673	222,522
営業利益	144,067	104,324
営業外収益		
受取利息	1,384	801
受取配当金	981	1,253
不動産賃貸料	998	1,034
補助金収入	4,732	—
受取出向料	9,753	10,412
その他	599	680
営業外収益合計	18,450	14,182
営業外費用		
支払利息	128	135
不動産賃貸費用	263	265
支払手数料	—	327
その他	—	0
営業外費用合計	391	727
経常利益	162,125	117,778
特別利益		
投資有価証券売却益	—	46,110
特別利益合計	—	46,110
特別損失		
役員退職慰労金	—	40,000
特別損失合計	—	40,000
税引前四半期純利益	162,125	123,888
法人税、住民税及び事業税	945	945
法人税等調整額	49,732	37,964
法人税等合計	50,677	38,909
四半期純利益	111,447	84,979

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式14,100株の取得を行いました。この結果、当第1四半期累計期間において、単元未満株式の買取りと併せて自己株式が49,991千円増加し、当第1四半期会計期間末において自己株式が50,900千円となっております。